

第88期 事業報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

⊕ 戸田工業株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長執行役員

たから ぎ しげる
寶來茂

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに、第88期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)の事業報告書をお届けするにあたりまして、日頃の当社グループに対するご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。

当連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、各国においてロックダウンや行動自粛が実施された影響により、複写機・プリンターや磁気切符等に使用される当社製品の需要は落ち込み、極めて厳しい状況となりました。また、徐々に経済活動が再開され、持ち直しの動きが一部で見られるものの、同感染症の感染再拡大に加え、半導体不足による自動車市場への影響やコンテナ不足による物流混乱の影響も懸念され、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当社グループにおける当連結会計年度の上期においては、同感染症の影響により基幹事業である磁石材料及び着色材料の各市場における需要の落ち込みが大きく、損失計上を余儀なくされました。一方、下期においては中国を筆頭とした国内外における経済活動の回復に牽引され、好調に推移いたしました。特に、磁石材料は自動車の電動化等に伴い需要が増加し、誘電体材料(チタン酸バリウム)は、主にICT機器や電気自動車向けの積層セラミックコンデンサー用途として、売上が大きく伸びいたしました。

利益面においては、売上商品構成の変化やコスト削減へ向けて積極的に原価低減活動の取組みを行ったことから、限界利益が改善いたしました。また、全社的な諸経費削減、テレワークの実施及びオンライン会議システムの活用等で多様な働き方による業務効率化を推進したことも収益改善に寄与いたしました。

以上のことから、売上高は29,024百万円(前期比12.4%減)と前期比減収となったものの、営業利益は11百万円(前期は営業損失611百万円)と増益になりました。

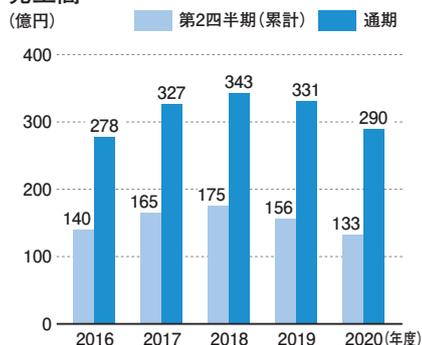
営業外収支においては、リチウムイオン電池用正極材料の製造及び販売を営んでいる持分法適用関連会社が固定資産の減損を行ったこと等により、持分法による投資損失831百万円を計上した影響等から、経常損失は600百万円(前期は経常損失1,307百万円)となりました。また、特別損失においては、主に複写機・プリンター及び塩ビ安定剤に使用される材料の固定資産を減損処理したことによる減損損失2,223百万円、当社の子会社である戸田アメリカ Incorporatedが保有する投資有価証券を減損処理したことによる投資有価証券評価損739百万円等の影響により、親会社株主に帰属する当期純損失は4,142百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失5,285百万円)となりました。これに基づき、第88期の期末配当につきましては、誠に遺憾ながら実施を見送らせていただくことといたしました。

以上をふまえて第89期通期業績は、売上高30,500百万円、営業利益1,400百万円、経常利益1,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込んでおります。

ここに、第88期連結累計期間の事業概要をご報告申し上げます。今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

財務ハイライト (連結)

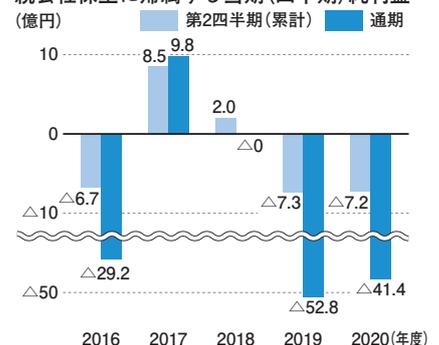
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

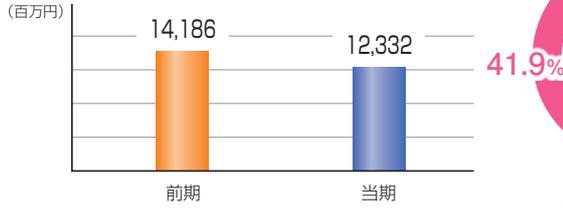


セグメント別概況



機能性顔料

売上高 12,332百万円
前期比 13.1%減



当期の活動POINT

- 当連結会計年度の下期より需要は回復基調であるものの、上期における新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく残り、売上高は前期比13.1%減の12,332百万円、セグメント利益は前期比15.7%減の1,257百万円となりました。引き続き販路拡大及びコスト削減を進めて環境の変化に対応してまいります。また、高付加価値品、易分散顔料、分散体等の事業領域の拡大を見据えて活動するとともに、SDGsの実現に向けた環境関連材料の開発にも注力することで、社会への貢献を継続してまいります。



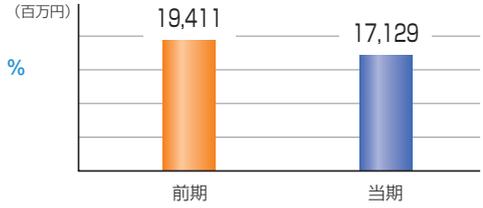
▲ カラー舗装用着色顔料施工例

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には15百万円、当期には21百万円、含まれております。



電子素材

売上高 17,129百万円
前期比 11.8%減



当期の活動POINT

- 基幹事業である磁石材料は、自動車の電動化等に伴い需要が増加しており、好調に推移いたしました。加えて、コロナ禍においても戦略事業の1つとして掲げる誘電体材料の需要は増加しており、売上は前年に比べ大きく伸長しております。しかしながら、上期における新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく残り、売上高は前期比11.8%減の17,129百万円となりました。一方、セグメント利益については、売上商品構成の変化により、前期比91.5%増の1,505百万円となりました。今後につきましても環境変化の激しい市場動向を注視し、当社グループでの生産体制を整備することで機会損失を防ぎ、さらなる拡大を目指してまいります。また、電子素材市場においては、自動車市場におけるCASEの進展や情報通信市場におけるICTの普及拡大により、中期的には市場の拡大が見込まれる状況にあります。当社グループにおきましても、モーター、センサー用材料である磁石材料や誘電体材料を中心に需要が一層高まると見込んでおり、需要拡大に備え適切に対応していけるよう、必要な対策を行ってまいります。



MLCCイメージ



▲ 積層セラミックコンデンサー用チタン酸バリウム

(注) 上記売上高において、セグメント間の内部売上高等が、前期には435百万円、当期には416百万円、含まれております。

事業所・関連会社

事業所

本社 (広島県広島市南区)
東京OFFICE (東京都港区)
小野田事業所 (山口県山陽小野田市)
大竹事業所 (広島県大竹市)
創造本部 (広島県大竹市)
岡山事業所 (岡山県岡山市)



主な関連会社

- 国内**
 - 東京色材工業株式会社 (東京都板橋区) 有機顔料の製造販売
 - 戸田ファインテック株式会社 (広島県大竹市) 製造工場における業務の請負・派遣
 - BASF戸田バッテリー・マテリアルズ合同会社 (山口県山陽小野田市) リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 - 株式会社セントラル・バッテリー・マテリアルズ (大阪府堺市) リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
- 海外**
 - 戸田工業ヨーロッパ GmbH (ドイツ: デュッセルドルフ市) EUにおけるマーケティング・販売
 - 戸田アドバンスマテリアルズ Inc. (カナダ: サーニア市) リチウムイオン電池用正極材料の前駆体の製造販売
 - 戸田フェライトコリア CO., LTD. (韓国: 釜山広域市) ボンドフェライト材料の製造販売
 - 戸田イース CORPORATION (韓国: 江原道原州市) 磁性材料の製造販売
 - 戸田工業アジア (タイランド) Co., Ltd. (タイ: アユタヤ県) フェライト磁性コンパウンド等の製造販売および着色顔料輸入販売
 - 美戸先進材料股份有限公司 (台湾: 桃園県) リチウムイオン電池用正極材料等の原料の製造販売
 - 戸田塑磁材料 (浙江) 有限公司 (中国: 浙江省) フェライト磁性コンパウンド等の製造販売
 - 浙江東磁戸田磁業有限公司 (中国: 浙江省) ボンドフェライト材料の製造販売
 - 戸田麦格昆磁性材料 (天津) 有限公司 (中国: 天津市) 希土類磁性コンパウンド等の製造販売
 - 戸田聯合実業 (浙江) 有限公司 (中国: 浙江省) 無機顔料の製造販売
 - 戸田磁鉄 (深圳) 有限公司 (中国: 広東省) ゴム磁石の製造販売
 - 戸田国際貿易 (上海) 有限公司 (中国: 上海市) アジアにおけるマーケティング・販売



自動車用部材製品を 人とくるまのテクノロジー展2021 ONLINE へ出展

AUTOMOTIVE ENGINEERING EXPOSITION 2021 ONLINE

当社は、2021年5月26日～7月30日の間、「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展2021 ONLINE」に出展しています。「人とくるまのテクノロジー展」は、公益社団法人自動車技術会が主催し、世界に向けて最新技術・製品を発信する自動車技術者のための国内最大の技術展です。今年からオンライン展示会が開催されることとなりました。今回は、産業活動が地球環境に及ぼす影響の全体像と世界の動きを出発点に、より快適で地球にやさしい持続可能な社会を築くため、自動車技術の進むべき方向についてその一端を紹介しています。

当社の出展ページでは、モーター軽量化を可能にする磁石材料、電子機器や部品の誤作動防止に欠くことのできない電磁対策やノイズ抑制用のフェライト製品、電力を使わなくても車内の防曇ができる水蒸気吸脱着材料、EVへの採用が進んでいる非接触給電部品用のフェライトシートといった自動車用部材製品を紹介しています。

自動車業界は「100年に一度」といわれる大変革の時代を迎えており、CASEと呼ばれる新しい技術開発や導入が進んでいます。自動車部品を製造するお客様が、当社の磁性材料や機能性材料を用いることにより、品質・特性の改善や新たな機能の発現が可能となるため、今後の自動車技術の発展に寄与できると考えております。

「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展2021 ONLINE」公式ウェブサイト
<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/online/>



当社出展ページ



当社出展ページ（製品とカタログの紹介）

財務諸表（連結）

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	期別	前連結会計年度 2020年3月31日	当連結会計年度 2021年3月31日
資産の部			
流動資産		21,107	23,065
固定資産		22,762	18,718
有形固定資産		12,932	10,709
無形固定資産		250	200
投資その他の資産		9,579	7,807
資産合計		43,870	41,783
負債の部			
流動負債		18,296	19,051
固定負債		12,982	13,356
負債合計		31,279	32,408
純資産の部			
株主資本		11,227	7,083
その他の包括利益累計額		284	1,052
新株予約権		49	66
非支配株主持分		1,029	1,173
純資産合計		12,590	9,375
負債純資産合計		43,870	41,783

連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

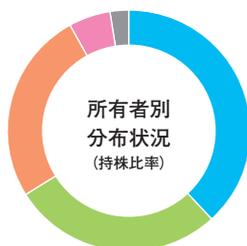
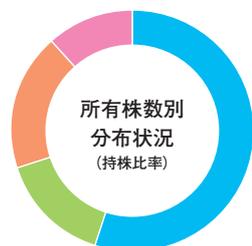
科目	期別	前連結会計年度 自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31 日	当連結会計年度 自 2020年4月 1 日 至 2021年3月31 日
売上高		33,147	29,024
営業利益又は営業損失(△)		△611	11
営業外収益		218	464
営業外費用		914	1,076
経常損失(△)		△1,307	△600
特別利益		141	10
特別損失		3,738	3,104
税金等調整前 当期純損失(△)		△4,904	△3,694
当期純損失(△)		△5,152	△3,977
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)		△5,285	△4,142

（注）本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2021年3月31日現在)

◆ 株式の状況

発行可能株式総数	19,300,000株
発行済株式の総数	6,099,192株
株主数	6,060名
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部



5万株以上	55.1%
5千株以上5万株未満	14.9%
5百株以上5千株未満	18.6%
5百株未満	11.4%

個人その他	38.1%
その他国内法人	28.1%
金融機関	26.0%
外国法人等	5.3%
証券会社	2.5%

◆ 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TDK株式会社	1,260	21.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	250	4.3
株式会社広島銀行	217	3.8
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・TDK株式会社退職給付信託口)	199	3.5
堤浩二	148	2.6
株式会社中国銀行	120	2.1
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	119	2.1
高橋由紀子	102	1.8
明治安田生命保険相互会社	84	1.5
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	71	1.2

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式335千株があります。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

- ◆ 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ◆ 定時株主総会 毎年6月
- ◆ 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
- ◆ 株式事務
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間9:00~17:00(土日祝日を除く)
(ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
◆ 公告方法 電子公告
(<https://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご案内

- ◆ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
- ◆ 特別口座について
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

会社概要

◆ 会社概要 (2021年3月31日現在)

商号	戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.)
本店所在地	広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055
設立	1933年11月30日(創業:1823年)
資本金	74億77百万円
事業目的	1. 顔料の製造、加工および販売 2. 磁性材料の製造、加工および販売 3. その他の無機薬品の製造、加工および販売 4. 環境保全設備の設計、施工および販売 5. 記録媒体の製造、加工および販売 6. 土木工事、とび・土工工事、鋼構造物工事 および舗装工事の請負、企画、設計、監理 およびコンサルティング 7. 前各号に付帯する一切の業務

ホームページアドレス <https://www.todakogyo.co.jp/>

◆ 役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長執行役員	實 来 茂
取締役専務執行役員	岡 宏
取締役常務執行役員	釣 井 哲 男
取締役執行役員	久 保 恒 晃
取締役(社外)	水 野 隆 文
取締役(社外)	松 岡 大
取締役(社外)	生 嶋 太 郎
監査役	河 内 邦 博
監査役(社外)	長谷川 臣 介
監査役(社外)	金 澤 浩 志
監査役(社外)	浦 勇 和 也